



令和3年1月13日

各報道機関支局長 様

富士宮市長

<p>(件名)</p> <p>シトラスリボン運動の実施</p>	<p>(担当)</p> <p>市民部市民生活課くらしの相談係</p> <p>担当氏名 南條 瑞枝</p> <p>電話 0544-22-1132</p> <p>内線 2071</p>
<p>セールスポイント</p>	<p>富士宮市内の中学校全14校（私立星陵中学校含む）の生徒等にシトラスリボン作成キットを配布します。</p>
<p>(要旨)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大により、感染者やその家族及び医療従事者に対する差別が社会的な問題となっています。</p> <p>このような中、差別をしない社会の形成等を目的とし、愛媛県で発祥した「シトラスリボンプロジェクト」が全国的な広がりを見せています。</p> <p>富士宮市においても、このプロジェクトの意図に賛同し、人権啓発事業の一環として、シトラスリボンを自分で作ることができるキットを作成し、市内の全ての中学生に配布することで、中学生とその家族に改めて人権について考えてもらう「シトラスリボン運動」を計画しました。</p> <p>(内容)</p> <p>「シトラスリボン運動」で配布するシトラスリボン作成キットの製造は、富士宮市障害福祉サービス事業者連絡協議会に委託します。これにより、市内の福祉事業所等に製造業務が振り分け、障がい者の就労支援・自立支援を意識した活動になっています。</p> <p>【シトラスリボンプロジェクト】</p> <p>コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛の有志がつくったプロジェクト。愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めています。リボンやロゴで表現する3つの輪は、地域と家庭と職場（もしくは学校）です。</p> <p>* 愛媛県のプロジェクトについては、下記 HP をご覧ください。</p> <p>「シトラスリボンプロジェクト」URL  <a href="https://citrus-ribbon.com">https://citrus-ribbon.com</a></p>	